

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 1 青少年の体験活動の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方針
子ども会ジュニアリーダーの養成 (スポーツ・生涯学習課)	集団行動の楽しさを体験し、単位子ども会での率先的活動者となるために必要な知識や技術を習得させる。	(1)研修会 初級リーダー研修会 1回 (5月…26名、12月…19名) (2)内容 ゲーム・レクリエーション、創作活動 など	0	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●なし</p> <p>○：令和5年度の成果と課題</p> <p>○リーダー研修会は、ジュニアリーダー（中高生）が企画・運営して、ゲームレクや創作活動等の指導をしている。率先的行動者として「憧れる先輩像」を示せる貴重な機会として、充実した研修会となっている。</p> <p>○企画・運営する側として活動できるリーダーを増やすことが課題だが、令和6年度のリーダー研修会を受講した者の中から新たに中学生リーダーが誕生した。</p>	A	継続
アドベンチャーキャンプ (スポーツ・生涯学習課)	自然体験や創作活動等の体験活動を通して、豊かな心を育むとともに、様々な年齢の仲間と交流を深めることで、自主性や協調性を養い、各地域においてリーダーシップを発揮し、活動を率先して行うことのできる人材を育成する。	(1)事前説明会 7月26日（金） (2)内容 1日目：テント設営、竹の箸作り、バーベキュー、ナイトハイク 2日目：野外炊飯（朝食）、いかだ作り、オリジナルメニュー作り（夕飯）、キャンドルサービス 3日目：創作活動、ゲームレク	0	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●熱中症対策のため、予定していたスケジュールから活動場所や活動時間を急遽変更する場面も見られた。</p> <p>○：令和6年度の成果と課題</p> <p>○涼しい屋内での活動を増やす、水分補給を呼び掛けるなどの熱中症対策を講じながら、全日程をジュニアリーダーが取り仕切り、学校や学年の垣根を越えて交流を深めた。</p>	A	継続
花巻市友好都市交流事業（友好都市） (スポーツ・生涯学習課)	新渡戸友好都市提携（平成元年）を契機に両市の理解と友好を深める一助として小学生の交流を実施し、もって時代を担う青少年の育成を図る。	花巻市・平塚市の児童と交流しながら、自然体験、イワナの燻製づくり、キャンプファイヤー、新渡戸記念館等見学などを行った。	714,806	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●派遣時期が夏に重なることから、職員を分散して対応する必要がある。</p> <p>●参加負担金があるため、貧困家庭等にとって参加の妨げになっている可能性がある。</p> <p>○：令和6年度の成果と課題</p> <p>○参加児童の満足度も高く、自治体交流と社会教育（人づくり）の2つの行政目的を達成することができた。</p> <p>○要保護・準要保護の認定世帯は参加負担金を減額した。</p>	A	継続
日本三大開拓地小学生交流 (スポーツ・生涯学習課)	三市町の小学生の交流を通して、次代を担う青少年の育成を目的とする。また、郷土の開拓の歴史などを学び郷土理解を深める契機とする。	宮崎県川南町、福島県矢吹町、本市の輪番制による受入事業として実施している。令和6年度は福島県矢吹町で実施。羽鳥ダムの見学を通して周辺地域の開拓について学んだほか、郷土玩具の起き上り小法師製作体験や青少年自然の家での野外活動を通して交流を深めた。	985,950	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●なし</p> <p>○：令和6年度の成果と課題</p> <p>○参加児童の満足度も高く、自治体交流と社会教育（人づくり）の2つの行政目的を達成することができた。</p> <p>○要保護・準要保護の認定世帯は参加負担金を減額した。</p>	A	継続
土佐町親善交流事業（姉妹都市） (スポーツ・生涯学習課)	姉妹都市（昭和60年締結）の土佐町とホームステイによる相互交流を通じて郷土理解を深めるとともに、両市町の友好・絆を一層深める。	8月には十和田市児童を土佐町に派遣し、桂月館や早明浦ダムの見学、S U P体験などを行った。また、2月には土佐町児童を十和田市に受入し、スキーボードや菖蒲の大町桂月の墓参りなどを行った。ホームステイによる相互交流とした。	3,029,756	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●派遣時期が夏に重なることから、職員を分散して対応する必要がある。</p> <p>●参加負担金があるため、貧困家庭等にとって参加の妨げになっている可能性がある。</p> <p>○：令和6年度の成果と課題</p> <p>○参加児童の満足度も高く、自治体交流と社会教育（人づくり）の2つの行政目的を達成することができた。特に、ホームステイによって濃密な交流が継続し、関係人口の構築につながっている。</p> <p>○要保護・準要保護の認定世帯は参加負担金を減額した。</p>	A	継続

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 1 青少年の体験活動の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方針
寺子屋稻生塾 (スポーツ・生涯学習課)	先人の開拓精神や故郷の良さを考えることにより、子どもたちの郷土愛くむとともに、将来の十和田市を支える人づくりを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回 開講式、稻生川と三本木原開拓の歴史 (16人参加) ・第2回 世界に誇る十和田市の自然 (10人参加) ・第3回 昔の生活と馬との関わり (13人参加) ・第4回 食と農業 (10人参加) ・第5回 日本が誇る伝統工芸 (11人参加) ・第6回 十和田市で活躍する先輩の話、閉講式 (11人参加) 	687,887	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●参加者が少ない回もあり、全ての講座に参加した児童は極めて少なかった。</p> <p>○：令和6年度の成果と課題</p> <p>○応募者を増やす取組として、社会教育委員の会議の助言を生かし、募集チラシやプログラムの内容の一部を変更して実施した。各回ごとに参加者へのアンケートを実施。「ふるさとに関心をもつことができた」と回答した割合が94%「十和田市が以前より好きになった」と回答した割合は90%であった。</p> <p>●開催日直前に欠席する者が多かった。</p>	A	継続

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 2 地域が支えるキャリア教育の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方針
北里大学夏休み 体験学習 (スポーツ・生涯学習課)	夏休みを利用して北里大学獣医学部に体験入学し、生物や自然との関わりについて学ぶとともに、環境の大切さについて理解を深める。	①「【特別講義】北里柴三郎先生の伝染病との戦い方」 ②「動物の骨格について観察してみよう」 ③「いろんな寄生虫を観察してみよう」 の3講座を受講した。	30,000	<p>＜令和5年度の課題＞</p> <p>○：成果、●：課題</p> <p>● 5年生以上が対象であったが定員に満たず、4年生以下の参加希望者も参加させることができた。一方で、参加者の理解力や集中力に差があった。</p> <p>＜令和6年度の成果と課題＞</p> <p>○実験を交えながらの体験的な授業を受け、生物や自然との関わりを学ぶとともに、地元にある大学について知ることができた。</p>	A	継続

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 3 子どもの読書活動の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方針
「家庭読書の日」の普及 (市民図書館)	毎月第4日曜日を「十和田市家庭読書の日」と定め、家庭において、親子が一緒に読書を楽しむことで子どもの読書への興味と関心を図る。	・「家庭読書の日」にすすめる図書の展示コーナー設置と貸出し ・他団体との連携による「絵本の読み聞かせ」等の開催 ・図書館のホームページや「広報とわだ」による「家庭読書の日」のPR	0	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●「家庭読書の日」のPR及び「家読本」の紹介について、引き続きPRしていく。</p> <p>○「家庭読書の日」にすすめる「家読本」は、3カ月ごとに更新して展示しており、親子で読書を楽しむきっかけ及び本選びに利用されている。</p> <p>●「家庭読書の日」のPR及び「家読本」の紹介について、引き続きPRしていく。</p>	A	継続
	＜委員からの意見等＞ ・どれ位の家庭が家庭読書をしているのかを調べることができれば、今後の参考になるのではと思う。					
子ども司書養成講座 (市民図書館)	図書館や司書の仕事を学び、友達や家族に読書の楽しさや素晴らしさを伝える“子ども司書”を養成する。	図書館内の見学、図書の貸出・返却処理、図書の検索等の司書の知識や技術を学ぶ体験を通して、本と人との橋渡しを手助けする読書活動推進の担い手として、子ども司書を養成する。	7,012	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●読書の素晴らしさを伝え、読書活動推進の担い手を育成するため、多くの児童に参加してもらえるよう、講座の日程・回数等を検討する必要がある。</p> <p>○読み聞かせや調べものに重点をおいた講座内容としたことで、参加児童が主体的に協力し合って活動し、図書館の役割や司書の仕事への理解を深めることができた。</p> <p>●読書の素晴らしさを伝え、本と人とをつなぐ読書活動推進の担い手である子ども司書を養成するため、時期や内容を検討し、ボランティアの協力も得ながら事業の充実を図っていく。</p> <p>図書館協議会のご意見より、遠方から来る児童の保護者の送り迎えが難しいなどの課題があるので、令和7年度は1日だけの参加も可能にするなどを検討をする。</p>	A	継続
子どもビブリオバトル (市民図書館)	発表者と参観者のコミュニケーションや知識共有の場となり、本のおもしろさや魅力を知り、読書のきっかけをつくることで、図書館利用の推進を図る。	発表者が紹介した本について、参加者が質問を行った後、「どの本が一番読みたくなったか？」全員が投票して、チャンプ本を決定する。 (1)事前学習会 7月24日 参加者 5人 (2)内容 演習などにより、ビブリオについての基本的な知識を身につける。	27,020	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●参加者を増加させるために、新規の参加者を増やすよう、効果的な広報・周知を検討したい。</p> <p>○事前学習会を実施したことでの発表のコツを掴み、上手く時間を使って発表している子どもが多く見受けられた。また、発表者・参加者とも積極的に質問し、活発なディスカッションとなった。</p> <p>●図書館協議会等のご意見より、「ビブリオバトル」のバトルという言葉は現在においては少し強いと思われるの、令和7年度は「本の紹介コンクール（仮称）」と名称を変更し内容も精査し、参加児童の増加等に繋がるように検討して実施する。</p>	A	継続
	＜委員からの意見等＞ ・「バトル」の言葉が強すぎて名称を変えるのはいい試みだと思うが、全国的には「バトル」ではないか。【回答】全国レベルだと「バトル」を使っている。					

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 3 子どもの読書活動の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方針																																																				
おはなし会等の開催 (市民図書館)	絵本や紙芝居、昔話などのおはなし会や、製本教室の開催により、読書の楽しさと素晴らしさを感じてもらい、図書館への親しみと関心を図る。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>月日</th><th>場所</th><th>参加人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移動おはなし会</td><td>7月12日 7月24日 7月31日</td><td>第四白菊保育園 緑と太陽の保育園 デイサービスセンターよつ葉</td><td>27人 115人 10人</td></tr> <tr> <td>夏・冬休みおはなし会</td><td>7月・12月</td><td>市民図書館</td><td>81人</td></tr> </tbody> </table>	事業名	月日	場所	参加人数	移動おはなし会	7月12日 7月24日 7月31日	第四白菊保育園 緑と太陽の保育園 デイサービスセンターよつ葉	27人 115人 10人	夏・冬休みおはなし会	7月・12月	市民図書館	81人	20,000	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●読み聞かせボランティアと日程や内容を検討し、多くの方に参加していただけるよう開催の周知にも努めていく。</p> <p>○子供たちがおはなしの世界を楽しみ、本や図書館に親しむ機会を提供することができた。</p> <p>●読み聞かせボランティアと日程や内容を検討し、今後も多くの方に参加していただけるよう開催の周知にも努めていく。</p>	A	継続																																								
事業名	月日	場所	参加人数																																																							
移動おはなし会	7月12日 7月24日 7月31日	第四白菊保育園 緑と太陽の保育園 デイサービスセンターよつ葉	27人 115人 10人																																																							
夏・冬休みおはなし会	7月・12月	市民図書館	81人																																																							
	＜委員からの意見等＞ ・老健施設との協力は何年も前からやっているのか。【回答】令和5年度からやっている。 ・老健施設での読み聞かせはとてもいい取組みだと思う。																																																									
図書のセット貸出 (市民図書館)	図書の貸出を希望する幼稚園、保育園、小・中学校及び老健施設等に定期的に図書のセット貸出を行うことにより、読書活動の充実を図る。	(1)セット貸出(公用車による配本) 29か所 (幼稚園・保育園26か所、仲よし会3か所) (2)セット貸出(利用団体来館) 13か所 小学校5か所、中学校1校、老健施設等6か所、仲良し会等1か所 ※他に保健センターにも配本	0	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●読み書活動の充実のため、引き続き事業の周知に努めていく必要がある。</p> <p>○幼稚園や保育園、小学校及び仲良し会や老健施設等にセット本を貸出し読書活動の推進を図った。</p> <p>●読み書活動の充実のため、引き続き事業の周知に努めていく必要がある。また今年度は、中学校1校がセット貸出を終了したいとの連絡があり、継続交渉をしたが終了となった。原因としては、学校において比較的新しい本を入手できており、図書館のセット本に生徒があまり興味を示さなかったことと学校での運搬人員の確保が難しい時があるとのことであった。今後は学校の図書状況や運搬状況なども確認するようにし、利用団体増加に繋げていく必要がある。</p>	A	継続																																																				
本のリサイクルフェア (市民図書館)	家庭で読み終わって不要になった本を収集し、市民や近隣市町村住民が再利用することにより、図書資源の有効活用と読書活動の充実を図る。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th><th colspan="4">収集冊数(冊)</th><th rowspan="2">持ち帰 り冊数</th><th colspan="3">来場者数(人)</th></tr> <tr> <th>一般</th><th>児童</th><th>雑誌</th><th>合計</th><th>市内</th><th>市外</th><th>合計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6年度</td><td>1,771</td><td>453</td><td>919</td><td>3,143</td><td>3,091</td><td>309</td><td>37</td><td>346</td></tr> <tr> <td>5年度</td><td>1,138</td><td>485</td><td>961</td><td>2,584</td><td>2,474</td><td>235</td><td>27</td><td>262</td></tr> <tr> <td>前年度比</td><td>833</td><td>▲32</td><td>▲42</td><td>559</td><td>617</td><td>74</td><td>10</td><td>84</td></tr> <tr> <td>増減率(%)</td><td>55.6</td><td>▲6.6</td><td>▲4.4</td><td>21.6</td><td>24.9</td><td>31.5</td><td>37.0</td><td>32.1</td></tr> </tbody> </table>	区分	収集冊数(冊)				持ち帰 り冊数	来場者数(人)			一般	児童	雑誌	合計	市内	市外	合計	6年度	1,771	453	919	3,143	3,091	309	37	346	5年度	1,138	485	961	2,584	2,474	235	27	262	前年度比	833	▲32	▲42	559	617	74	10	84	増減率(%)	55.6	▲6.6	▲4.4	21.6	24.9	31.5	37.0	32.1	0	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●当日開始前の状況を確認し、入場制限(30名ずつ等)を行い、入場者が混乱することがないように実施する。</p> <p>○当日は天候に恵まれ、開始時間前に150人近くの行列ができる、開始後すぐに約50名を入場させた後、状況を見ながら約15名ずつ入場させる入場制限を行いながら運営し、混乱なく実施できた。</p> <p>●当日開始前の状況を確認し、入場制限(15名ずつ)などを行い、入場者が混乱することがないように実施する。</p>	A	継続
区分	収集冊数(冊)				持ち帰 り冊数	来場者数(人)																																																				
	一般	児童	雑誌	合計		市内	市外	合計																																																		
6年度	1,771	453	919	3,143	3,091	309	37	346																																																		
5年度	1,138	485	961	2,584	2,474	235	27	262																																																		
前年度比	833	▲32	▲42	559	617	74	10	84																																																		
増減率(%)	55.6	▲6.6	▲4.4	21.6	24.9	31.5	37.0	32.1																																																		
	＜委員からの意見等＞ ・リサイクルフェアには何人並ぶのか。【回答】150人位並ぶ。 ・集める本は何でもいいのか。【回答】あまり古すぎると需要がないところもあるので、10年以内としている。マンガ本やコミックなどは断っている。 ・20年30年前の文学全集は。【回答】文学とか絵本は色褪せないため、状態次第で受け取る。																																																									

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 4 地域全体で子どもを育む活動の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方針																																																								
放課後子ども教室推進事業 (スポーツ・生涯学習課)	放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参加を得て、子どもたちとともに勉強や文化活動、地域住民との交流等の取り組みを実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。	<p>(1)放課後子どもプラン運営委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 1回（3月） ・運営委員 9名 ・内容 <ul style="list-style-type: none"> ①放課後子ども教室推進事業について ②放課後児童健全育成事業（仲よし会）について <p>(2)各放課後子ども教室実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>教室名</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">通常教室</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>三本木放課後子ども教室</td> <td>34</td> <td>239</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>北園放課後子ども教室</td> <td>45</td> <td>756</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>東放課後子ども教室</td> <td>45</td> <td>395</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>藤坂放課後子ども教室</td> <td>27</td> <td>620</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>高清水放課後子ども教室</td> <td>31</td> <td>183</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>大深内放課後子ども教室</td> <td>8</td> <td>142</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>ちとせ放課後子ども教室</td> <td>46</td> <td>869</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>東コミュニティセンター子ども教室</td> <td>20</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>256</td> <td>3,065</td> </tr> <tr> <td colspan="4">遊びの日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>全小学校（14校）</td> <td>28</td> <td>765</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>284</td> <td>3,830</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3)主な活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習活動（宿題、読書、漢字カードなど） ・工作活動（紙コップ、プラ板、アイロンビーズ、押し花など） ・昔遊び体験（ブンブンごま、けん玉、百人一首など） ・運動遊び ・文化活動（茶道） 	No.	教室名	実施回数	延べ参加者数	通常教室				1	三本木放課後子ども教室	34	239	2	北園放課後子ども教室	45	756	3	東放課後子ども教室	45	395	4	藤坂放課後子ども教室	27	620	5	高清水放課後子ども教室	31	183	6	大深内放課後子ども教室	8	142	7	ちとせ放課後子ども教室	46	869	8	東コミュニティセンター子ども教室	20	61		計	256	3,065	遊びの日					全小学校（14校）	28	765		合計	284	3,830	3,894,129	<p><令和5年度の課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○：成果、●：課題 ●なし <p><令和6年度の成果と課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○運動遊びの機会を増やし、身体を動かすことの楽しさを覚えるための「遊びの日」を昨年度より回数を増やし全小学校で実施した。アンケートで「運動が好きになった」との回答が90%を超えることことができた。 ○放課後子ども総合プランの中で推進されている放課後児童クラブ（仲よし会）と放課後子ども教室の一体的な実施についても、「遊びの日」により仲よし会のあるすべての小学校で実現した。 	A	継続
No.	教室名	実施回数	延べ参加者数																																																											
通常教室																																																														
1	三本木放課後子ども教室	34	239																																																											
2	北園放課後子ども教室	45	756																																																											
3	東放課後子ども教室	45	395																																																											
4	藤坂放課後子ども教室	27	620																																																											
5	高清水放課後子ども教室	31	183																																																											
6	大深内放課後子ども教室	8	142																																																											
7	ちとせ放課後子ども教室	46	869																																																											
8	東コミュニティセンター子ども教室	20	61																																																											
	計	256	3,065																																																											
遊びの日																																																														
	全小学校（14校）	28	765																																																											
	合計	284	3,830																																																											

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 5 家庭教育支援の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方針
家庭教育応援事業 (スポーツ・生涯学習課)	家庭教育の重要性や大人と子どもの関わりについて理解を深めることにより家庭における教育力の向上を図るため、学校や各種団体との連携・協力のもと、講話やワークショップを通じ、子どもの育ちだけでなく親育ちのためにもともに学び合うための学習機会を提供する。	参観日や健康集会等、子どもだけでなく保護者や教職員も一同に学び合える機会に設定して講演会を開催した。健康（栄養・姿勢・早寝早起き）や情報モラル等、今日的課題として学校等から要望のあったテーマに沿って講師を選定した。	214,000	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●保護者の参加が任意の場合は参加割合が低いため、参観日等の機会の活用を促したい。</p> <p>○参加者の理解度は97.8%、満足度は98.2%となり、実施校と連携しながらテーマや講師を選定しているため、ニーズに即した講演を実施することができたと考えられる。</p> <p>○保護者の参加率は26.9%と、昨年度から7.3ポイント増加した。</p>	A	継続

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 6 多様なニーズに応じた学びの機会の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	今後 の方向性																																																											
とわだ子ども議会 (スポーツ・生涯学習課)	議会を模擬体験することにより、子どもたちが議会や行政の仕組を知り、質問を通して自分たちの住んでいる十和田市について考えることにより、郷土を愛する心情をはぐくむとともに、子どもの意見に耳を傾け、まちづくりに活かす機会とする。	昨年度から中学生も対象に加え、事前に勉強会やリハーサルを行った。勉強会は2日間とし、施策の方向性や事業、議会の仕組み等について学び、総合計画の基本目標ごとにチームを組んで質問書を作成した。 (1)6月22・23日 勉強会開催 ①十和田市の総合計画について ②市議会について ③質問書作成及び議長・副議長選出 (2)7月25日 子ども議会リハーサル (3)7月26日 子ども議会開催 (4)8月4日 振り返り活動	13,243	<令和5年度の課題> ○: 成果、●: 課題 ●なし <令和6年度の成果と課題> ○事後に振り返り活動の日を設け、子ども議会で学んだことをレポートにまとめた。レポートは市内の小・中学校に配布し、学びの成果を波及させた。 ●質問書作成にあたり、子ども議会での過去の質問や、すでに実施している市の施策などを踏まえて作成させるのか、検討が必要。	A 継続																																																											
少年少女発明クラブ (スポーツ・生涯学習課)	創作活動を通して、子ども達に豊かな発想力と着想を具体化するたくましい構想力を育て、アイディアを生かした創造の喜びを体得させ、夢や希望にあふれた心豊かな人格の形成を図る。	(1)ドリーム班 (小学校3・4年生) … 全34回 かんたん万華鏡、電動プロペラカー、ロボット工作、ドリームロボコン、クラプロボコンのための製作、小川原湖青年の家出前授業 (2)エジソン班 (小学校5年生～中学校3年生) … 全25回 電動工作 (簡単ボタン制御ロボ)、ロボット製作、クラプロボコンのための製作	6,082,287	<令和5年度の課題> ○: 成果、●: 課題 ●なし <令和6年度の成果と課題> ○活動は予定通り実施することができ、指導員の欠席等については、事前に他の指導員と連絡調整して対応することができた。 ○小川原湖青年の家による出前授業を活用することができた。 ○県ロボコンで優秀な成績を収めることができた。	A 継続																																																											
とわだ市民力レッジ (スポーツ・生涯学習課)	関係機関と連携し、充実した内容の講座を提供することで、心豊かで潤いのある生活とまちづくりを一層推進していく生涯学習機会の場として開講する	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日時</th> <th>場所</th> <th>講 師</th> <th>演 題</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>5月11日(土) 14:30-16:00</td> <td>大ホール</td> <td>ピアニスト 中川賢一ほか</td> <td>大人も子どもも楽しめる「絵本と音楽」コンサート</td> <td>541</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>6月28日(土) 14:00-15:30</td> <td>大ホール</td> <td>医師、作家 鈴田 實</td> <td>「がんばらない」けど「あきらめない」</td> <td>470</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>7月19日(土) 14:00-15:30</td> <td>大ホール</td> <td>歴史研究家 河合 敦</td> <td>おれで学ぶ日本の歴史～渋沢栄一・津田梅子・北里柴三郎の知られざる人物像～</td> <td>459</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>7月18日(木) 18:30-20:10</td> <td>生涯学習ホール</td> <td>国立感染症研究所 客員教授 杉山 広</td> <td>アニサキス症: 事件がわが国で一番多い食中毒</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>8月1日(木) 18:30-20:00</td> <td>生涯学習ホール</td> <td>青森公立大学 教授 三浦 英樹</td> <td>風景から読み解く十和田の自然と人の歴史～地図と地域の環境変動～</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>8月4日(木) 14:00-15:30</td> <td>大ホール</td> <td>歌手 木山 裕策</td> <td>夢のある人生を！～苦境にも負けない前向きな人生の歩き方～</td> <td>248</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>8月28日(土) 14:30-16:00</td> <td>大ホール</td> <td>お笑いコンビ パックンマックン</td> <td>楽しく学ぼう！～お金と英語とコミュニケーション～</td> <td>818</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11月7日(木) 14:20-16:25</td> <td>生涯学習ホール</td> <td>助産師・思春期保健 相談士 内田 美智子</td> <td>愛された子どもは素敵な大人になる</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: right;">合計</td><td>2,232</td></tr> </tbody> </table>		開催日時	場所	講 師	演 題	参加者	1	5月11日(土) 14:30-16:00	大ホール	ピアニスト 中川賢一ほか	大人も子どもも楽しめる「絵本と音楽」コンサート	541	2	6月28日(土) 14:00-15:30	大ホール	医師、作家 鈴田 實	「がんばらない」けど「あきらめない」	470	3	7月19日(土) 14:00-15:30	大ホール	歴史研究家 河合 敦	おれで学ぶ日本の歴史～渋沢栄一・津田梅子・北里柴三郎の知られざる人物像～	459	4	7月18日(木) 18:30-20:10	生涯学習ホール	国立感染症研究所 客員教授 杉山 広	アニサキス症: 事件がわが国で一番多い食中毒	84	5	8月1日(木) 18:30-20:00	生涯学習ホール	青森公立大学 教授 三浦 英樹	風景から読み解く十和田の自然と人の歴史～地図と地域の環境変動～	85	6	8月4日(木) 14:00-15:30	大ホール	歌手 木山 裕策	夢のある人生を！～苦境にも負けない前向きな人生の歩き方～	248	7	8月28日(土) 14:30-16:00	大ホール	お笑いコンビ パックンマックン	楽しく学ぼう！～お金と英語とコミュニケーション～	818	8	11月7日(木) 14:20-16:25	生涯学習ホール	助産師・思春期保健 相談士 内田 美智子	愛された子どもは素敵な大人になる	75	合計					2,232	<令和5年度の課題> ○: 成果、●: 課題 ●素晴らしい講座なので、オンラインでもっと多くの人に聴かせたいという意見があった。 <令和6年度の成果と課題> ○全体として満足度は96.1%と、大変質の高い講座を提供することができた。 ○受講環境の向上のため、第6講座では希望者を対象にオンライン配信を行った。	A 継続
	開催日時	場所	講 師	演 題	参加者																																																											
1	5月11日(土) 14:30-16:00	大ホール	ピアニスト 中川賢一ほか	大人も子どもも楽しめる「絵本と音楽」コンサート	541																																																											
2	6月28日(土) 14:00-15:30	大ホール	医師、作家 鈴田 實	「がんばらない」けど「あきらめない」	470																																																											
3	7月19日(土) 14:00-15:30	大ホール	歴史研究家 河合 敦	おれで学ぶ日本の歴史～渋沢栄一・津田梅子・北里柴三郎の知られざる人物像～	459																																																											
4	7月18日(木) 18:30-20:10	生涯学習ホール	国立感染症研究所 客員教授 杉山 広	アニサキス症: 事件がわが国で一番多い食中毒	84																																																											
5	8月1日(木) 18:30-20:00	生涯学習ホール	青森公立大学 教授 三浦 英樹	風景から読み解く十和田の自然と人の歴史～地図と地域の環境変動～	85																																																											
6	8月4日(木) 14:00-15:30	大ホール	歌手 木山 裕策	夢のある人生を！～苦境にも負けない前向きな人生の歩き方～	248																																																											
7	8月28日(土) 14:30-16:00	大ホール	お笑いコンビ パックンマックン	楽しく学ぼう！～お金と英語とコミュニケーション～	818																																																											
8	11月7日(木) 14:20-16:25	生涯学習ホール	助産師・思春期保健 相談士 内田 美智子	愛された子どもは素敵な大人になる	75																																																											
合計					2,232																																																											

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 6 多様なニーズに応じた学びの機会の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方針																																																																														
図書資料の提供・収集・保存 (市民図書館)	市民の教養を深めること及び 調査研究等に資することを目的 に、図書資料を収集、保存し、 市民に提供する。	<p>(1)蔵書数・利用状況 (単位:日・冊・人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>開館日数</th><th>蔵書数</th><th>登録者数</th><th>うち新規登録</th><th>利用冊数</th><th>利用者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館内一般</td><td>—</td><td>129,086</td><td>31,489</td><td>754</td><td>149,734</td><td>48,121</td></tr> <tr> <td>館内児童</td><td>—</td><td>47,456</td><td>1,400</td><td>147</td><td>31,309</td><td>7,658</td></tr> <tr> <td>館外(セット貸出)</td><td>—</td><td>16,954</td><td>—</td><td>—</td><td>17,680</td><td>—</td></tr> <tr> <td>令和6年度合計</td><td>346</td><td>193,496</td><td>32,889</td><td>901</td><td>198,723</td><td>56,779</td></tr> <tr> <td>令和5年度</td><td>334</td><td>187,620</td><td>32,043</td><td>1,059</td><td>203,514</td><td>57,314</td></tr> <tr> <td>前年度比増減</td><td>12</td><td>5,876</td><td>846</td><td>▲158</td><td>▲4,791</td><td>▲535</td></tr> <tr> <td>前年度比増減率</td><td>3.6%</td><td>3.1%</td><td>2.6%</td><td>▲14.9%</td><td>▲2.4%</td><td>▲0.9%</td></tr> </tbody> </table> <p>(2)図書資料の購入・寄贈状況 (単位:冊)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>購入図書</th><th>購入視聴覚資料</th><th>受入寄贈図書</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館内一般</td><td>3,479</td><td rowspan="4">—</td><td rowspan="4">—</td></tr> <tr> <td>館内児童</td><td>1,667</td></tr> <tr> <td>館外(セット貸出)</td><td>362</td></tr> <tr> <td>コミュニティセンター</td><td>294</td></tr> <tr> <td>令和6年度合計</td><td>5,802</td><td>108</td><td>726</td></tr> <tr> <td>令和5年度合計</td><td>6,066</td><td>119</td><td>693</td></tr> </tbody> </table>	区分	開館日数	蔵書数	登録者数	うち新規登録	利用冊数	利用者数	館内一般	—	129,086	31,489	754	149,734	48,121	館内児童	—	47,456	1,400	147	31,309	7,658	館外(セット貸出)	—	16,954	—	—	17,680	—	令和6年度合計	346	193,496	32,889	901	198,723	56,779	令和5年度	334	187,620	32,043	1,059	203,514	57,314	前年度比増減	12	5,876	846	▲158	▲4,791	▲535	前年度比増減率	3.6%	3.1%	2.6%	▲14.9%	▲2.4%	▲0.9%	区分	購入図書	購入視聴覚資料	受入寄贈図書	館内一般	3,479	—	—	館内児童	1,667	館外(セット貸出)	362	コミュニティセンター	294	令和6年度合計	5,802	108	726	令和5年度合計	6,066	119	693	14,548,936	<p>○: 成果、●: 課題</p> <p>●利用者からの多様な要望に応えると共に、定住自立圏の中心市にふさわしい蔵書構成を目指していく必要がある。</p> <p>○令和5年度の課題</p> <p>○選書方針に従い、計画的に図書資料の収集を行うことができた。</p> <p>●利用者からの多様な要望に応えると共に、定住自立圏の中心市にふさわしい蔵書構成を今後もさらに目指していく必要がある。</p>	A	継続
区分	開館日数	蔵書数	登録者数	うち新規登録	利用冊数	利用者数																																																																														
館内一般	—	129,086	31,489	754	149,734	48,121																																																																														
館内児童	—	47,456	1,400	147	31,309	7,658																																																																														
館外(セット貸出)	—	16,954	—	—	17,680	—																																																																														
令和6年度合計	346	193,496	32,889	901	198,723	56,779																																																																														
令和5年度	334	187,620	32,043	1,059	203,514	57,314																																																																														
前年度比増減	12	5,876	846	▲158	▲4,791	▲535																																																																														
前年度比増減率	3.6%	3.1%	2.6%	▲14.9%	▲2.4%	▲0.9%																																																																														
区分	購入図書	購入視聴覚資料	受入寄贈図書																																																																																	
館内一般	3,479	—	—																																																																																	
館内児童	1,667																																																																																			
館外(セット貸出)	362																																																																																			
コミュニティセンター	294																																																																																			
令和6年度合計	5,802	108	726																																																																																	
令和5年度合計	6,066	119	693																																																																																	

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 6 多様なニーズに応じた学びの機会の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要					経費合計(円)	成果と課題	今後 の方向性																																																																																																					
シニア大学 (スポーツ・生 涯学習課)	高齢社会に対応し、高齢者が 学習活動を通じて社会的能力を 高め心豊かな生きがいのある人 生の創造を目指すとともに、そ の学習の成果を社会参加活動に つながるよう支援する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>開催日</th><th>場所</th><th>テーマ等</th><th>講師</th><th>参加者</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4月23日(火)</td><td>生涯学習ホ ール</td><td>開講式(特別講座「やまちゃん のかみしばい」)</td><td>山本智志(生涯 学習出前講座)</td><td>88</td></tr> <tr><td>2</td><td>5月14日(火)</td><td>生涯学習ホ ール</td><td>息切れについて知ろう</td><td>中央病院(ふる さと出前講座)</td><td>79</td></tr> <tr><td>3</td><td>6月4日(火)</td><td>第4研修室</td><td>青森県の歴史</td><td>県民生活文化課 (県出前トーク)</td><td>68</td></tr> <tr><td>4</td><td>7月2日(火)</td><td>第4研修室</td><td>大雨や台風に備えて</td><td>青森地方気象台</td><td>63</td></tr> <tr><td>5</td><td>7月30日(火)</td><td>第4研修室</td><td>地球環境の過去・現在・未来 ～温暖化も予定通り?～</td><td>佐藤昌泰(青森 大学)</td><td>59</td></tr> <tr><td>6</td><td>8月20日(火)</td><td>第4研修室</td><td>認知症の予防とケア</td><td>切明美保子(八 戸学院大学短期 大学部)</td><td>58</td></tr> <tr><td>7</td><td>9月10日(火)</td><td>志道館</td><td>体力作り講習会</td><td>昆國雄(生涯学 習出前講座)</td><td>52</td></tr> <tr><td>8</td><td>10月2日(水)</td><td>野外学習</td><td>桃川、マリエント、是川図文館</td><td></td><td>33</td></tr> <tr><td>9</td><td>10月8日(火)</td><td>第4研修室</td><td>ヨーグルトのひみつ</td><td>阿部裕子(株式 会社明治)</td><td>47</td></tr> <tr><td>10</td><td>11月5日(火)</td><td>第4研修室</td><td>高齢者に多い消費者トラブル</td><td>県消費生活セン ター</td><td>49</td></tr> <tr><td>11</td><td>11月26日(火)</td><td>第4研修室</td><td>火災予防について</td><td>高森寿大(十和 田消防署)</td><td>59</td></tr> <tr><td>12</td><td>12月17日(火)</td><td>第4研修室</td><td>知って得する!感染症とその 対策</td><td>健康増進課(ふ るさと出前講 座)</td><td>60</td></tr> <tr><td>13</td><td>1月14日(火)</td><td>第4研修室</td><td>いざという時のために「救急医 療情報キット」を備えておきま しょう</td><td>高齢介護課(ふ るさと出前講 座)</td><td>56</td></tr> <tr><td>14</td><td>2月4日(火)</td><td>志道館</td><td>笑顔になれる、ライフキネティ ック</td><td>森俊(生涯学習 出前講座)</td><td>45</td></tr> <tr><td>15</td><td>2月25日(火)</td><td>生涯学習ホ ール</td><td>開講式(クラブ活動発表)</td><td></td><td>73</td></tr> <tr> <td colspan="6"></td><td>合計</td><td>889</td><td colspan="2"></td></tr> </tbody> </table>		開催日	場所	テーマ等	講師	参加者	1	4月23日(火)	生涯学習ホ ール	開講式(特別講座「やまちゃん のかみしばい」)	山本智志(生涯 学習出前講座)	88	2	5月14日(火)	生涯学習ホ ール	息切れについて知ろう	中央病院(ふる さと出前講座)	79	3	6月4日(火)	第4研修室	青森県の歴史	県民生活文化課 (県出前トーク)	68	4	7月2日(火)	第4研修室	大雨や台風に備えて	青森地方気象台	63	5	7月30日(火)	第4研修室	地球環境の過去・現在・未来 ～温暖化も予定通り?～	佐藤昌泰(青森 大学)	59	6	8月20日(火)	第4研修室	認知症の予防とケア	切明美保子(八 戸学院大学短期 大学部)	58	7	9月10日(火)	志道館	体力作り講習会	昆國雄(生涯学 習出前講座)	52	8	10月2日(水)	野外学習	桃川、マリエント、是川図文館		33	9	10月8日(火)	第4研修室	ヨーグルトのひみつ	阿部裕子(株式 会社明治)	47	10	11月5日(火)	第4研修室	高齢者に多い消費者トラブル	県消費生活セン ター	49	11	11月26日(火)	第4研修室	火災予防について	高森寿大(十和 田消防署)	59	12	12月17日(火)	第4研修室	知って得する!感染症とその 対策	健康増進課(ふ るさと出前講 座)	60	13	1月14日(火)	第4研修室	いざという時のために「救急医 療情報キット」を備えておきま しょう	高齢介護課(ふ るさと出前講 座)	56	14	2月4日(火)	志道館	笑顔になれる、ライフキネティ ック	森俊(生涯学習 出前講座)	45	15	2月25日(火)	生涯学習ホ ール	開講式(クラブ活動発表)		73							合計	889			<p>385,501</p> <p>○令和5年度の課題 ○: 成果、●: 課題 ●各コミセンで行っていた高齢者講座を集約して文化センターで行っているため、地域性(近くで参加しやすい、講座を通じて交流する)が薄れつつある。 ●クラブ活動にのみ参加し講座を受講しない参加者も散見された。</p> <p>○令和6年度の成果と課題 ○高齢者の課題に即した講座やレクリエーションを提供することができた。 ○講座を受けた満足度は全体で91.8%と高評価であった。 ○文化センターでの実施も定着しつつあり、毎年受講者が増えている状況である。 ○クラブのみの参加者も依然としているが、講座の受講を呼び掛けることにより、減少傾向にある。</p>	A 継続
	開催日	場所	テーマ等	講師	参加者																																																																																																									
1	4月23日(火)	生涯学習ホ ール	開講式(特別講座「やまちゃん のかみしばい」)	山本智志(生涯 学習出前講座)	88																																																																																																									
2	5月14日(火)	生涯学習ホ ール	息切れについて知ろう	中央病院(ふる さと出前講座)	79																																																																																																									
3	6月4日(火)	第4研修室	青森県の歴史	県民生活文化課 (県出前トーク)	68																																																																																																									
4	7月2日(火)	第4研修室	大雨や台風に備えて	青森地方気象台	63																																																																																																									
5	7月30日(火)	第4研修室	地球環境の過去・現在・未来 ～温暖化も予定通り?～	佐藤昌泰(青森 大学)	59																																																																																																									
6	8月20日(火)	第4研修室	認知症の予防とケア	切明美保子(八 戸学院大学短期 大学部)	58																																																																																																									
7	9月10日(火)	志道館	体力作り講習会	昆國雄(生涯学 習出前講座)	52																																																																																																									
8	10月2日(水)	野外学習	桃川、マリエント、是川図文館		33																																																																																																									
9	10月8日(火)	第4研修室	ヨーグルトのひみつ	阿部裕子(株式 会社明治)	47																																																																																																									
10	11月5日(火)	第4研修室	高齢者に多い消費者トラブル	県消費生活セン ター	49																																																																																																									
11	11月26日(火)	第4研修室	火災予防について	高森寿大(十和 田消防署)	59																																																																																																									
12	12月17日(火)	第4研修室	知って得する!感染症とその 対策	健康増進課(ふ るさと出前講 座)	60																																																																																																									
13	1月14日(火)	第4研修室	いざという時のために「救急医 療情報キット」を備えておきま しょう	高齢介護課(ふ るさと出前講 座)	56																																																																																																									
14	2月4日(火)	志道館	笑顔になれる、ライフキネティ ック	森俊(生涯学習 出前講座)	45																																																																																																									
15	2月25日(火)	生涯学習ホ ール	開講式(クラブ活動発表)		73																																																																																																									
						合計	889																																																																																																							

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育

分野区分 7 高等教育機関、学校、地域、社会教育関係団体等との連携による学習・交流機会の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価																																																												
北里大学公開講座 (スポーツ・生涯学習課)	生涯学習の振興により多様化する学習ニーズに対応するため、大学の専門的分野の教育及び施設を地域社会に開放し、幅広い学習機会を提供する公開講座を開催する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>講 師</th> <th>演 題</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>7月18日</td> <td>杉山 広</td> <td>アニサキス小：事件数がわが国で一番多い食中毒</td> <td>64名</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>8月1日</td> <td>三浦 英樹</td> <td>風景から読み解く十和田の自然と人の歴史～地球と地域の環境変動～</td> <td>65名</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>8月8日</td> <td>眞家 永光</td> <td>ナノバブル技術について知ろう</td> <td>33名</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>8月22日</td> <td>小倉 匠俊</td> <td>動物園を科学する～動物園と科学の世界の関係～</td> <td>38名</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>8月29日</td> <td>胡 東良</td> <td>米飯に由来する食中毒と微生物の知らせざる舞台裏</td> <td>37名</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>9月5日</td> <td>深沢 英恵</td> <td>鳥の不思議を解剖する</td> <td>47名</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>9月12日</td> <td>高橋 長行</td> <td>動物の舌から探る味覚の世界</td> <td>35名</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>9月19日</td> <td>柿野 亘</td> <td>十和田市における自然と人との接点を計る【中止】</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>合計 319名</p>		開催日	講 師	演 題	参加者	1	7月18日	杉山 広	アニサキス小：事件数がわが国で一番多い食中毒	64名	2	8月1日	三浦 英樹	風景から読み解く十和田の自然と人の歴史～地球と地域の環境変動～	65名	3	8月8日	眞家 永光	ナノバブル技術について知ろう	33名	4	8月22日	小倉 匠俊	動物園を科学する～動物園と科学の世界の関係～	38名	5	8月29日	胡 東良	米飯に由来する食中毒と微生物の知らせざる舞台裏	37名	6	9月5日	深沢 英恵	鳥の不思議を解剖する	47名	7	9月12日	高橋 長行	動物の舌から探る味覚の世界	35名	8	9月19日	柿野 亘	十和田市における自然と人との接点を計る【中止】	-	650,000	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●受講者数については昨年度並みにとどまった。</p> <p>○多くの講座で10代から80代以上までの幅広い年代の市民が受講していた。</p> <p>○実施回数が1回中止（全7回）になったにもかかわらず、参加者数は前年度を超えた。</p>	A 継続															
	開催日	講 師	演 題	参加者																																																													
1	7月18日	杉山 広	アニサキス小：事件数がわが国で一番多い食中毒	64名																																																													
2	8月1日	三浦 英樹	風景から読み解く十和田の自然と人の歴史～地球と地域の環境変動～	65名																																																													
3	8月8日	眞家 永光	ナノバブル技術について知ろう	33名																																																													
4	8月22日	小倉 匠俊	動物園を科学する～動物園と科学の世界の関係～	38名																																																													
5	8月29日	胡 東良	米飯に由来する食中毒と微生物の知らせざる舞台裏	37名																																																													
6	9月5日	深沢 英恵	鳥の不思議を解剖する	47名																																																													
7	9月12日	高橋 長行	動物の舌から探る味覚の世界	35名																																																													
8	9月19日	柿野 亘	十和田市における自然と人との接点を計る【中止】	-																																																													
ふるさと出前きらめき講座 (スポーツ・生涯学習課)	市民の市政に対する理解を深め意識啓発を図り、市民と行政が協働で生涯学習によるまちづくりを推進する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分 野</th> <th>実施回数</th> <th>延参加者数</th> <th>分 野</th> <th>実施回数</th> <th>延参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医 療</td> <td>15</td> <td>311</td> <td>觀 光</td> <td>1</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>医療保険</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>建 設</td> <td>1</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>介 護</td> <td>5</td> <td>183</td> <td>市 政</td> <td>7</td> <td>118</td> </tr> <tr> <td>健 康</td> <td>6</td> <td>194</td> <td>まちづくり</td> <td>4</td> <td>147</td> </tr> <tr> <td>子 育 て</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>施設見学</td> <td>33</td> <td>995</td> </tr> <tr> <td>福 祉</td> <td>2</td> <td>38</td> <td>税 金</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>生 活</td> <td>13</td> <td>281</td> <td>防 災</td> <td>3</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>教 育</td> <td>10</td> <td>478</td> <td>火 災 予 防</td> <td>5</td> <td>179</td> </tr> <tr> <td>環 境</td> <td>1</td> <td>13</td> <td>計</td> <td>109</td> <td>3,071</td> </tr> </tbody> </table>	分 野	実施回数	延参加者数	分 野	実施回数	延参加者数	医 療	15	311	觀 光	1	20	医療保険	1	9	建 設	1	43	介 護	5	183	市 政	7	118	健 康	6	194	まちづくり	4	147	子 育 て	2	16	施設見学	33	995	福 祉	2	38	税 金	0	0	生 活	13	281	防 災	3	56	教 育	10	478	火 災 予 防	5	179	環 境	1	13	計	109	3,071	0	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●なし</p> <p>○令和6年度の成果と課題</p> <p>○小・中・高校の授業での活用のほか、町内会や高齢者施設等での活用もあり、幅広い世代や分野にわたり市の施策や制度を説明する機会となっている。</p> <p>○施設見学については、申込があった際に適正人数や所要時間をお知らせし調整した。</p>	A 継続
分 野	実施回数	延参加者数	分 野	実施回数	延参加者数																																																												
医 療	15	311	觀 光	1	20																																																												
医療保険	1	9	建 設	1	43																																																												
介 護	5	183	市 政	7	118																																																												
健 康	6	194	まちづくり	4	147																																																												
子 育 て	2	16	施設見学	33	995																																																												
福 祉	2	38	税 金	0	0																																																												
生 活	13	281	防 災	3	56																																																												
教 育	10	478	火 災 予 防	5	179																																																												
環 境	1	13	計	109	3,071																																																												
青少年育成十和田市民大会 (スポーツ・生涯学習課)	青少年の健全育成に資するため、また、良好な生活や社会環境を整えるとともに、体験活動の機会拡充に努めていくことを目的として開催する。	「みんなで育てる 人との絆 輝く心」をスローガンに、家庭・学校・地域の連携のもとに青少年の健全育成を推進するため、青少年育成十和田市民会議との共催により市民大会を開催し、標語・川柳コンクールの表彰等を行った。	61,282	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●なし</p> <p>○令和6年度の成果と課題</p> <p>○関係者の参集のもと、青少年の健全育成に関する連携を確認する機会となった。</p> <p>○市民力レッジと共催することにより、一般市民に対しても青少年育成活動を周知することができた。</p>	A 継続																																																												

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育

分野区分 7 高等教育機関、学校、地域、社会教育関係団体等との連携による学習・交流機会の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方針
二十歳のつどい (旧「成人式」) (スポーツ・生涯学習課)	二十歳となった若者を市を挙げて祝い励ますとともに、次代を担う十和田市民としての誇りと責任を自覚する契機とする。	式典（式辞、祝辞、二十歳の誓い、恩師からのメッセージ）を行った。生涯学習ホールにはフォトスポットを設置し、式典終了後に写真撮影などができるよう整備した。	490,893	<令和5年度の課題> ○：成果、●：課題 ●なし <令和6年度の成果と課題> ○恩師メッセージスライドや、生涯学習ホールに設置したフォトスポットにより、旧友や恩師との再会を懐かしむ、思い出に残る式典となつた。	A	継続

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 8 学習成果を生かした社会参加活動の支援

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方針
生涯学習出前講座 (スポーツ・生涯学習課)	市内で活躍している市民を講師として登録し、かつ、市民等の団体が主催する集会等に出向き、市民の一人ひとりの学習意欲を高めるとともに市民同士の交流を図り、生涯学習活動の振興を推進する。	(1)市民講師登録者数 40名 (2)出前講座実施状況 計28回、参加者数 延べ693名 (3)主な利用団体 学校、PTA、町内会、保育園、病院、老人クラブ等 (4)主な実施講座 健康新体操、大人も楽しめるお話し会、理科工作講習会、バルーンアート、ボッチャ体験、クラシックギターニ重奏鑑賞 等	0	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●市民講師の登録に関しても問い合わせが増えたが、講師の質を担保するのが難しいケースもあった。</p> <p>○令和5年度の成果と課題</p> <p>○新規の講師登録にあたっては、講師の実績を重視したほか、必要に応じて実際に講座のデモンストレーションを行ってもらう等し、講師の質の担保に努めた。</p>	A	継続
児童生徒発明くふう展 (スポーツ・生涯学習課)	日常生活をより豊かに快適にするための児童生徒の研究活動や創意工夫、ユニークなアイディアを「発明くふう」、「子どもの科学の夢の絵」と言う形で広く求め、その作品を一般に公開することで、未来を担う十和田市の児童生徒の創造性発展に寄与する。	(1)作品募集期間 8月26日(月)～8月30日(金) (2)審査会 9月2日(月) (3)出品校及び出品数 【発明くふうの部】 出品校 小学校 7校、中学校 1校 出品数 小学校 41点、中学校 2点 【子どもの科学の夢の絵】 出品校 小学校 9校、中学校 1校 出品数 小学校 130点、中学校 1点	227,823	<p>○：成果、●：課題</p> <p>●1点の出品もない学校もあり、創意工夫にチャレンジする機会として活用を促したい。</p> <p>○令和6年度の成果と課題</p> <p>○夏休み中にじっくりと発明や絵画に取り組んだ成果が表れ、市の発明くふう展の入賞作品から県の発明くふう展に出品した作品が多数受賞した。</p>	A	継続

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 9 社会教育推進体制の充実

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方針
十和田市教育懇談会 (スポーツ・生涯学習課)	教育行政関係者と市内小中学校長が一堂に会し、本市教育振興の実現に向けて当面する教育上の諸問題について認識や理解を深めるとともに、教育行政や学校運営に資するための方策等について意見交換をし、今後に反映させる。	(1)企画会議 ①5月30日(木)、②9月13日(金)、③1月23日(木) (2)十和田市教育懇談会 10月1日(火) テーマ「すべての人が安心して生きられる環境づくり～性の多様性の理解と支援～」 講師 国立大学法人弘前大学 男女共同参画推進室 助教 山下 梓 氏	50,000	<令和5年度の課題> ○：成果、●：課題 ●なし <令和6年度の成果と課題> ○ジェンダーをテーマに講話、協議を行ったが、参加者からは「今後、学校現場において必要になってくるテーマで勉強になった」、「あまりふれられていなかった分野なので勉強になった」など肯定的な意見が多くかった。 ○テーマの設定が難しいものの、企画会議で十分に検討し、適切なテーマとすることができた。	A	継続
社会教育委員の会議 (スポーツ・生涯学習課)	社会教育に関する諸課題の研究調査や生涯学習・社会教育の振興方策等についての提言を行うなど、十和田市における社会教育行政の総合的・効果的推進を図ることを目的とする。	(1)8月29日(木) 第1回社会教育委員の会議 <10名> ・委嘱状の交付、令和6年度の予定について (2)10月30日(水) 第2回社会教育委員の会議 <10名> ・次年度の寺子屋稻生塾について、社会教育委員提供のテーマについて (3)12月19日(木) 第3回社会教育委員の会議 <10名> ・第54回青森県社会教育研究大会について (4)2月20日(木) 第4回社会教育委員の会議 <8名> ・社会教育関係団体への補助金交付について	268,971	<令和5年度の課題> ○：成果、●：課題 ●なし <令和6年度の成果と課題> ○事務局が提案したものと、社会教育委員の関心のある事項をテーマとして取り上げたことにより活発に意見交換がなされた。 ●議長の意向により、事前の打ち合わせの時間を設けなかった結果、スムーズな進行につながらない場面があった。	A	継続
十和田市民図書館協議会 (市民図書館)	市民の情報拠点としての図書館づくりのため、利用者のニーズを図書館運営に反映させていく。	○協議案件 【第1回】 ①令和5年度図書館事業報告について ②令和6年度図書館運営方針について ③令和6年度図書館事業計画について 【第2回】 ①令和6年度に実施した取り組みについて	108,000	<令和5年度の課題> ○：成果、●：課題 ●協議会を年2回開催に戻し、委員からの意見を予算や事業運営に反映させ、多くの方に利用される図書館にしていく必要がある。 <令和5年度の成果と課題> ○幅広い分野の委員より貴重な意見をきくことができ、図書サービスの向上に役立てている。 ●協議会を年2回開催し、委員からの意見を予算や事業運営に反映させ、多くの方に利用される図書館にしていく必要がある。	A	継続

基本方針 II 学びの循環のある地域を創る社会教育
分野区分 10 社会教育関係団体等の活動の支援

事業名 (担当課)	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方針
社会教育関係団体の認定・民間教育事業者の登録 (スポーツ・生涯学習課)	社会教育関係団体認定及び民間教育事業者登録をすることにより、市民の自主的かつ多様な学習活動を支援する。	<p><社会教育関係団体の認定> 活動内容：社交ダンス、華道、空手、手芸、コーラス等 登録件数：161団体（令和7年3月31日現在） ※うち令和6年新規…6団体 ※認定されると、コミュニティセンターの使用料减免等の支援が受けられる。</p> <p><民間教育事業者の登録> 講座内容：いけばな、ヨガ、ピアノ、社交ダンス、料理等 登録件数：25講座（令和6年3月31日現在） ※登録されると、コミュニティセンターを利用して社会教育に関する講座を開設できる。</p>	0	<p><令和5年度の課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○：成果、●：課題 ●なし <p><令和6年度の成果と課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○広報とわだへの掲載を引き続き行うことで、社会教育関係団体等の活動を広く市民に紹介することができた。 	A	継続
一本木沢ビオトープ協議会の活動支援 (スポーツ・生涯学習課)	一本木沢ビオトープの恵まれた自然環境の中で、野生生物の生態観察等を通し、子どもたちの情操教育を育む場を提供する。並びに保護活動の啓発・啓蒙を図るとともに、人と自然が共生できる環境の創出を図る活動を推進し、環境教育の振興に努める。	<p>一本木沢ビオトープ協議会の事務局を担い、事業運営のための事務を行う。</p> <p>(1)総会・・・5月27日 (2)活用委員会・・・①6月13日 ②12月2日 (3)こどもゆめ基金助成活動による「一本木沢ビオトープ親自然体験」 ①ビオトープ子ども環境ゼミ・・・7月7日（子25名） ②ナイトハイクホタル観察会・・・7月27日 (子6名、大人7名) ③トンボ博士になろう・・・8月24日 (子5名、大人4名参加) ④水の中をのぞいてみたら・・・8月31日 (子15名、大人3名参加) (4)大人のための剪定講座・・・11月23日（大人8名）</p>	0	<p><令和5年度の課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○：成果、●：課題 ●未就学児など、東コミセンからビオトープまでの徒歩移動が難しいケースがあった。 <p><令和6年度の成果と課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○新規事業として「大人のための剪定講座」を実施した。ビオトープにかかる人を増やすという意味でも意義がある活動となつた。 ○雨天日もあったため昨年より参加者は減ったものの、環境教育の振興のため、継続が必要。 ○申し込み時に未就学児がいた場合に備え、ビオトープまでの移動について事前確認を行つた。 	A	継続